

雨水・和泉川水測定 2016年 7月

東山の水辺

日(曜)	時刻	水位	流速	流量	雨量	気温	水温	pH	電導率	その他(生物、透視度等)											
										cm	目視	m ³ /分	mm	°C	°C	マイクロS	ア	オ	ザ	ス	その他
1 金	17:30	17.9				26.6	25.5	7.1	230		1	12	7								ハグロトンボ1
2 土	17:20	16.1				29.0	27.2	6.9	158		1	5	2								ハグロトンボ1
3 日	18:25	15.5				31.8	27.9	7.4	188	1		10	3								ハグロトンボ1
4 月					26						1	7	5								雨34c
5 火	17:35	17.8				21.2	23.3	7.0	199					—							シオカラ1 ハシブト1 キジバト1
6 水	18:20	17.1				25.4	25.6	7.2	199			5	4								
7 木	19:05	18.1	良流			26.4	28.3	7.2	200					—							カルガモ5
8 金	19:00	17.1				25.6	25.3	7.3	200	1		6	3	ドジョウ大1							
9 土	18:55	21.1	泥流		33	23.4	23.3	7.3	110					—							雨79c ヒグラシ初鳴き
10 日	18:20	17.6				25.4	26.2	7.3	200		1	15	3								カルガモ1
11 月	18:15	17.1				26.2	27.6	7.1	—	1	1	8	2								オニヤンマ1
12 火	18:35	16.4				26.0	26.9	7.2	—		2	8	2	Mアカミミガメ大1	カルガモ4	ツバメ11					
13 水	18:20	16.2			2	25.7	25.7	7.6	—		3	5	2	モクズガニ中1	ドジョウ大1	ヒグラシ鳴					
14 木	18:20	16.5			0	28.3	28.2	7.5	—		5	8		雨 c							クマゼミ初鳴
15 金	17:45				69	23.7															
16 土	18:55	19.8	良流			24.1	24.8	7.4	220		1	1	4								
17 日	18:35	19.3	良流			26.5	25.4	7.4	220			4	2		ハグロトンボ1	カルガモ子1					
18 月	18:00	19.1	良流			29.1	28.1	7.4	200					—							ヒグラシ鳴 コジュケイ鳴
19 火	18:35	19.1	良流		0	27.1	27.7	7.3	230			2									ヒグラシ鳴 モグラ塚 ツバメ3
20 水	19:00	19.1	良流			26.0	26.2	7.3	220		3	3	1	クロメダカ1	Mガメ大1	ヒグラシ鳴多					
21 木	17:50				53	23.5															雨87c
22 金	17:50	23.1	良流		20	21.8	22.7	7.5	193		3	5	4	ツバメ1	ヒグラシ鳴	モグラ塚					
23 土																					(外出)
24 日																					(外出)
25 月	18:15	20.8	良流		0	25.2	23.7	7.0	169			3									ツバメ1 ヒグラシ鳴
26 火	18:00	23.2	良流		4	22.4	23.5	7.7	210		1	4	1								ツバメ2 ヒグラシ鳴
27 水	16:50	20.3	良流			25.6	24.3	7.5	210					—							
28 木	18:25	19.2	良流			26.8	26.2	7.1	210	1		4	2	梅雨明け	タモロコ1	ツバメ2					
29 金	18:30	19.3	良流			25.9	25.7	7.6	220			5	1								キジバト2 ヒグラシ鳴
30 土	18:00	19.0	良流			21.6	27.1	7.0	210			5	2	Dジョウ大1	ハグロトンボ1	ヒグラシ鳴					
31 日	18:20	21.9	薄濁流		20	26.6	27.6	7.3	118					—							ツバメ4 キジバト2
計		18.8	良13		227	25.6	25.9	7.3	196	4	23	125	50	Dジョウ3	タモロコ1	クロメダカ1					

特記

良流が13日あった。全体の降雨量は多いとは言えないが、梅雨明けが遅く降雨日数が多くなったため、比較的水位は安定していた。今年もモクズガニがやって来てくれた。河口を出て最上流・市民の森を目指しているのだろう。

川の流れに沿って飛んでいるツバメが多く観察された。年間を通して草刈りをしていない両岸上部では、この時期も「蚊柱」が見られる。これらをツバメは狙っているのであろう。岸辺の野草が多様な生物を支えている。

アレルギーを起すオオブタクサは、次から次へと勢いよく成育してくる。今年も種子を結ぶ前に退治したいものである。

モクズガニ1 ミシシッピーアカミミガメ 2